

Office2007 Access 初級講習会

2011年2月25日
マルチメディアセンター

角 薫

目次

- Accessの基礎知識
- データベースの設計と作成
- テーブルの作成
- リレーションシップの作成
- クエリの作成
- フォームの作成
- レポートの作成

実習の準備

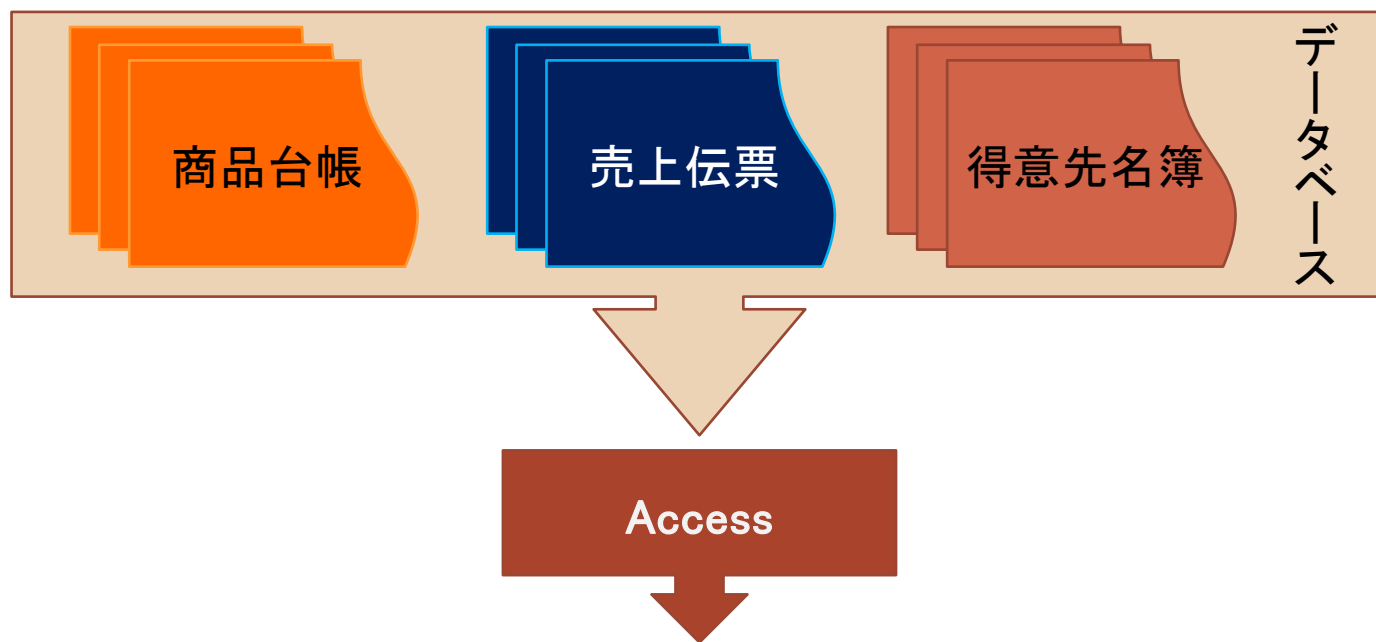
- ファイルの保存先「マイドキュメント」
- 以下のページにアクセスし、必要ファイルを「マイドキュメント」に保存
 - MMCホームページ→講習会→テキスト
→Office2007Access
 - ダウンロードするファイル:
「Access2007_Work.exe」
→ ダウンロード後、ダブルクリックで自動解凍

Accessの基礎知識

- Accessの概要
- Accessの起動
- ファイルの構成要素
- オブジェクトの役割
- Accessの主なビュー

Accessの概要

- Access: 大量のデータを蓄積し、必要に応じてデータを抽出したり集計したりできるデータベースソフトウェア
(例: 売上に関するデータを月別・支店別に集計する)



月別・支店別売上集計・得意先宛名ラベル・その他さまざまな帳票
...など目的に応じて欲しいデータが得られる

Accessの概要

- データベース: 特定のテーマや目的にそって集められたデータの集まり
(例: 商品台帳、得意先名簿、売上传票など関連する情報をひとまとめにしたファイルなど)



Accessの概要

- リレーショナル・データベース: データを目的ごとに分類し、相互に関連付けたデータベース。

NO	売上日	得意先コード	得意先名	商品コード	商品名	単価	数量	金額
1	2011/10/1	A010	A商事	1001	ボールペン	100	5	500
2	2011/10/1	B020	B商店	1010	CD-RW	150	5	750
3	2011/10/2	A010	エー商事	1001	ボールペン	100	10	1000
		C030	C販売	1001	ボールペン	130	5	650
		A015	AA商事	1014	DVD-RW	180	15	2700

データの入力ミスや記述ミスがおきやすい

データが重複するのでデータ量が増える

Excel

Access

売上データ

NO	売上日	得意先コード	商品コード	数量	金額
1	2011/10/1	A010	1001	5	500
2	2011/10/1	B020	1010	5	750
3	2011/10/2	A010	1001	10	1000
	2011/10/3	C030	1001	5	650
	2011/10/3	A015	1014	15	2700

関連付け

関連付け

得意先名や商品名を入力する必要がない

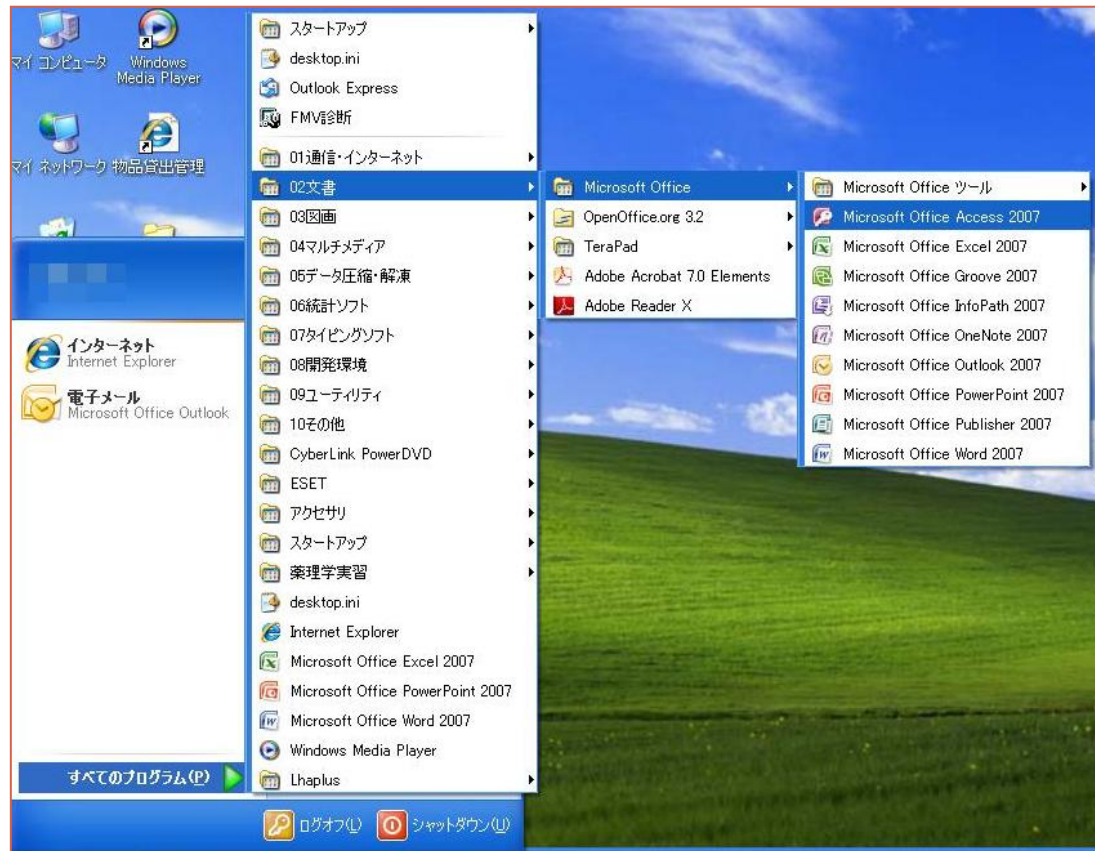
得意先コード	得意先名	〒	住所
A010	A商事	520-〇〇〇〇	滋賀県大津市〇〇〇
B020	B商店	520-〇〇〇〇	滋賀県大津市〇〇〇
C030	C販売	525-〇〇〇〇	滋賀県草津市〇〇〇
A015	AA商事	524-〇〇〇〇	滋賀県守山市〇〇〇

得意先名

商品コード	商品名	単価
1001	ボールペン	100
1002	マジック	130
1010	CD-RW	150
1014	DVD-RW	180

商品名

Accessの起動



スタート



すべてのプログラム



02文書



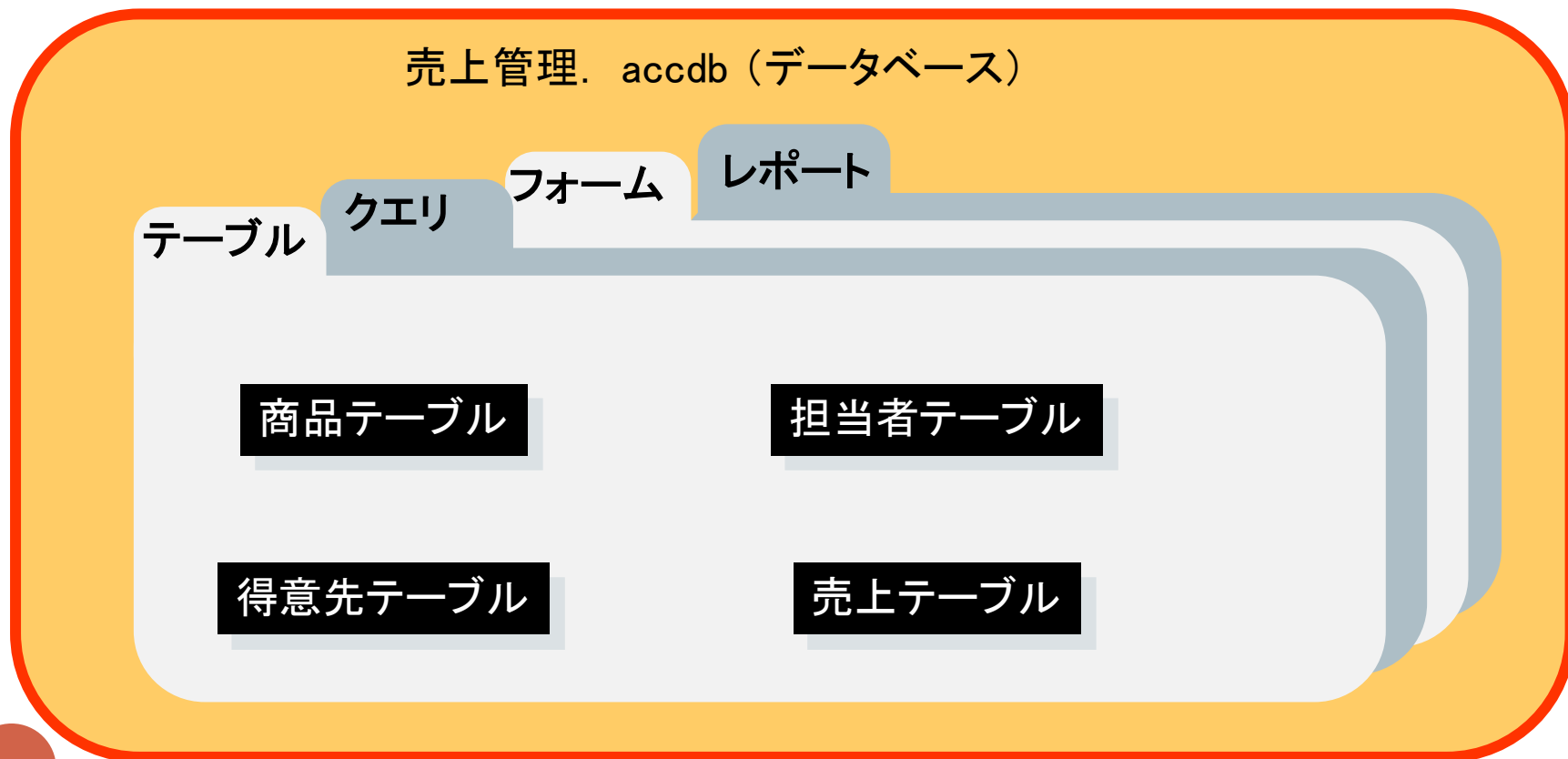
Microsoft Office



Microsoft Office
Access 2007

ファイルの構成要素

- Accessの一つのファイルは、「データベースオブジェクト（テーブル等）」から構成される。



オブジェクトの役割

主なオブジェクト

テーブル	データを「格納」する
クエリ	データをさまざまに「加工」する (データの抽出、集計、分析などが可能)
フォーム	データを入力、表示する
レポート	データを印刷する

その他のオブジェクト

- ページ: AccessのデータベースをもとにWebページを作成する
- マクロ: 複雑な操作や繰り返しを行う操作を自動化する
- モジュール: マクロでは作成できない複雑かつ高度な処理を行う

Accessの主なビュー

- ▶ データシートビュー
 - データの入力、表示などを行うビュー
- ▶ デザインビュー
 - 条件などを定義するビュー(データの入力、編集はできない)
- ▶ フォームビュー
 - データ入力、編集専用のビュー
- ▶ 印刷プレビュー
 - 印刷イメージを表示するビュー
- ▶ ビューの切り替え
 - 「表示」メニューから各ビューに切り替える

データベース設計と作成

- AccessとExcelの違い
- データベース設計
- Accessでのデータベース構築の流れ
- データベースファイルの作成

ExcelとAccessの違い

Access

- データベースソフト
 - データの格納・管理が得意
 - 文字列や数列を含んだ大量のデータを管理する時に使用
 - データを蓄積する時に使用
 - 自由なレイアウトで印刷できる

Excel

- 表計算ソフト
 - データの計算・編集が得意
 - 数字を中心としたデータを計算・集計する時に使用
 - 小さなデータの管理をする使い捨てのデータに使用
 - 印刷レイアウトの自由度は低い

データベースの設計

- 目的を明確にする
 - 業務の流れを分析し、データベースの目的を明確にする
- 印刷結果や入力項目を考える
- テーブルを設計する
 - 決定した入力項目をもとに、テーブルを設計する。テーブル同士は共通の項目(コードなど)で関連付け、必要に応じてデータを参照。各入力項目を分類してテーブルを分けることで、重複するデータ入力を避け、ディスク容量の無駄や入力ミスなどが起こりにくいデータベースを構築できる

テーブル設計例

売上傳票

NO	売上日	得意先	商品CD	商品名	単価	数量	金額
1	2008/1/29	滋賀商事	1020	パソコン	¥ 150,000	5	¥ 750,000



分類して別テーブルに分け、
参照する

売上テーブル

NO	売上日	得意先	商品CD	数量
1	2008/1/29	滋賀商事	1020	5

商品テーブル

商品CD	商品名	単価
1010	パソコン(ノート型)	¥ 180,000
1020	パソコン(タワー型)	¥ 150,000

関連付け

Accessでのデータベース構築の流れ

ファイルを新規に作成 (各オブジェクトをまとめて収納するためのデータベースファイルを作成)



テーブルを作成 (テーマごとにデータを格納するための表を作成)



クエリを作成 (表から条件に合うデータの抽出や集計)



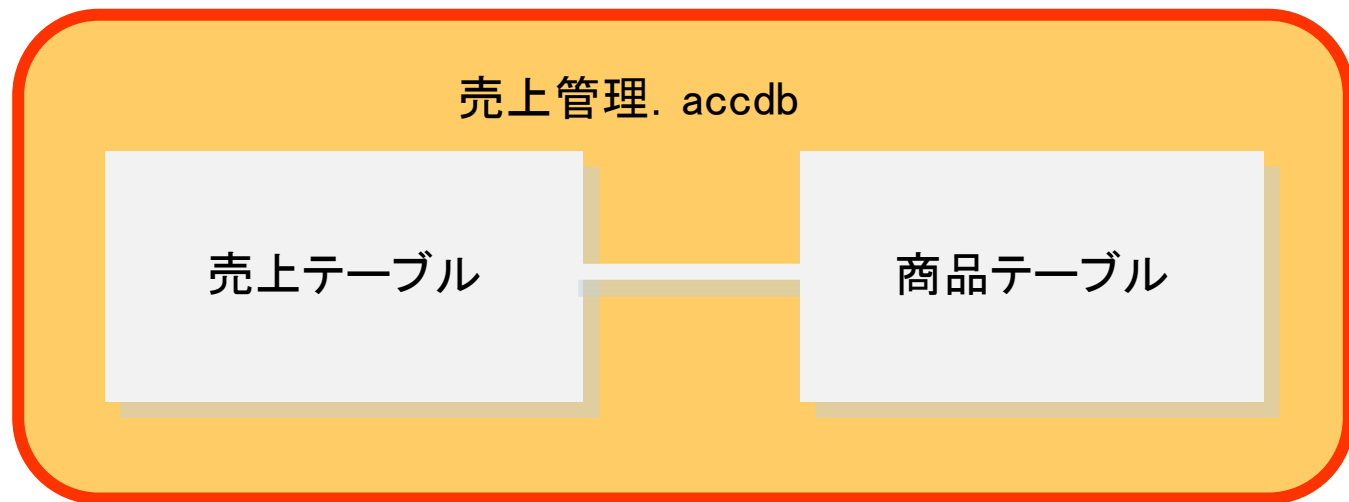
フォームを作成 (データを入力するための画面を作成)



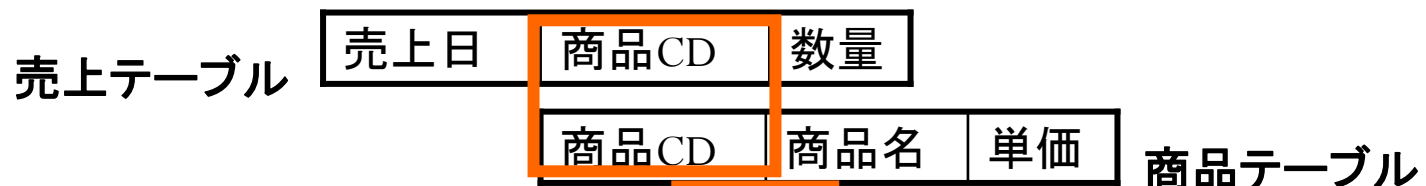
レポートを作成 (データを印刷するためのレイアウトを作成)

データベースファイルの作成

- 作成するファイルの確認
 - データベースファイル名:「売上管理. accdb」



関連付け



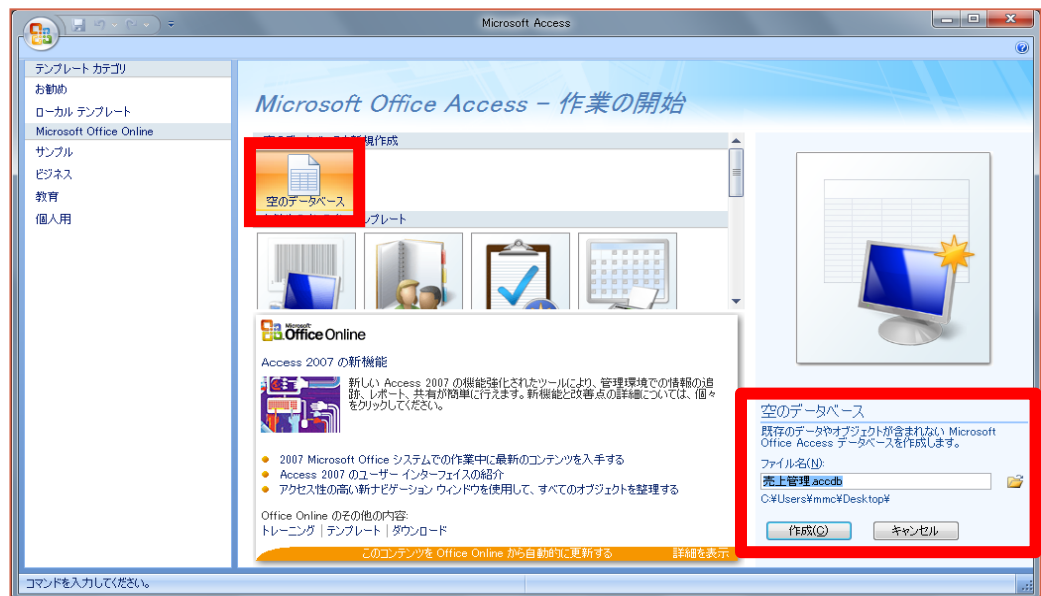
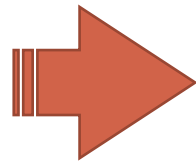
クエリ

売上日	商品CD	数量	商品名	単価	金額
-----	------	----	-----	----	----

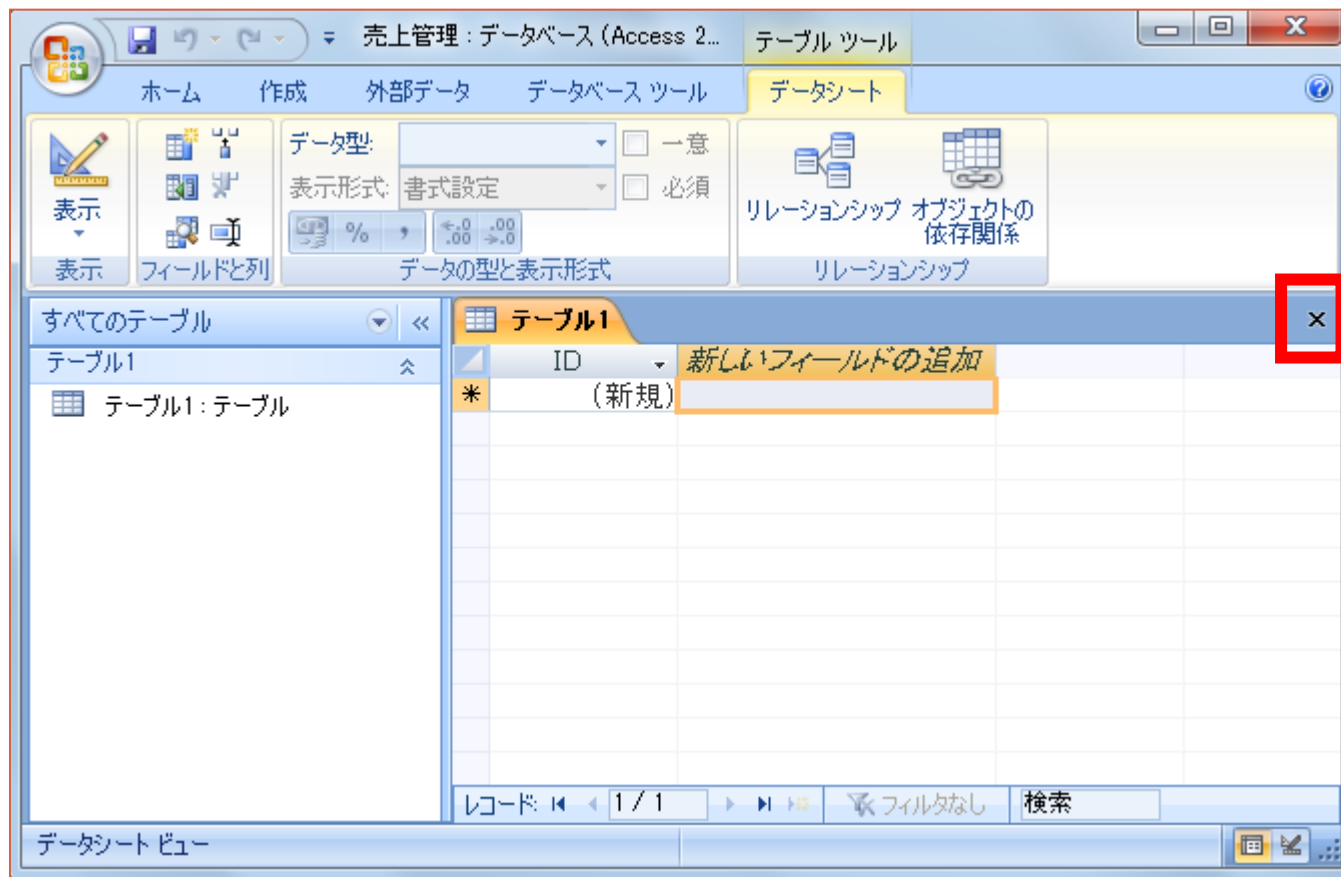
データベースファイルの作成

● データベースの作成

- 「Officeボタン」→「新規作成」または、「空のデータベース」をクリック
- 「ファイル名」に「売上管理」と入力、 をクリックしてデータベースの保存場所を指定し、「作成」をクリック



データベースファイルの作成



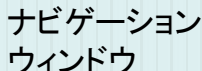
※ 空のデータベースを作成すると、自動的に新規テーブルが作成されるが、一旦閉じておく。

< 参照 >

ナビゲーションウィンドウの表示切替

ナビゲーションウィンドウとは:

テーブルやフォーム等のオブジェクトの一覧が表示される場所。



クリックで切替
できる

ナビゲーションウィンドウの非表示

テーブルの作成

- テーブルの概要
- テーブルのビュー
- テーブルの作成
- フィールドの設定
- 主キーの設定
- テーブルの保存
- データの入力
- データのインポート

テーブルの概要

- テーブル: データを格納するためのオブジェクト
- テーブルの要素
 - **フィールド**: 「商品CD」や「商品名」などのようなテーブルに格納する項目名
 - **レコード**: テーブルに格納する一件分のデータ
 - **主キー**: 「商品CD」のように各レコードを固有のものとして認識するためのフィールド
※重複データの入力はいできない

商品テーブル		
	フィールド名	データ型
🔑	商品CD	テキスト型
	商品名	テキスト型
	単価	通貨型

主キー

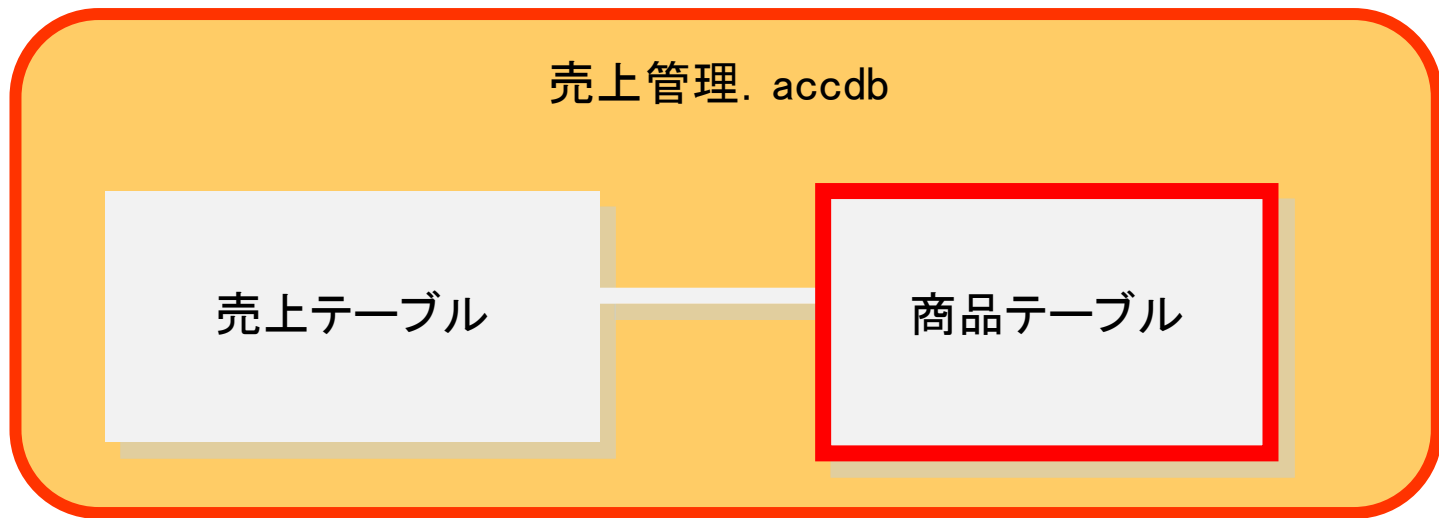
商品テーブル		
商品CD	商品名	単価
1010	MacBook	¥88,000
1020	MacBook Air	¥108,800
1030	MacBook Pro	¥118,800
2010	Mac mini	¥64,800
2020	iMac	¥134,800
2030	Mac Pro	¥228,800
3010	iPod shuffle	¥4,800
3020	iPod nano	¥13,800
3030	iPod classic	¥22,800
3040	iPod touch	
4010	Apple TV	
5010	iPad	¥48,800
*		

レコード

フィールド

テーブルの作成

- 作成するテーブルの確認
 - テーブル名:「商品テーブル」

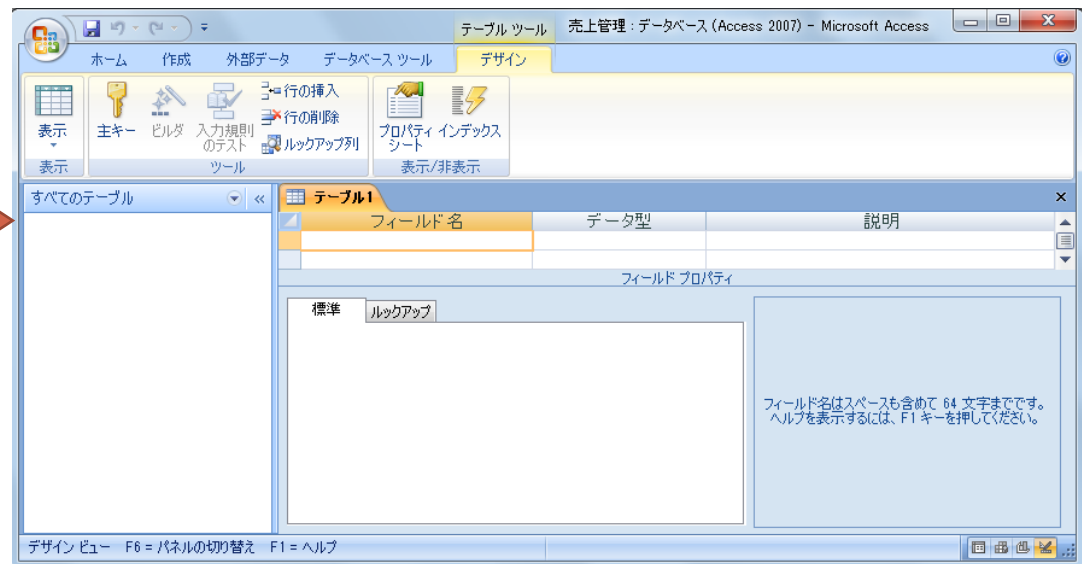
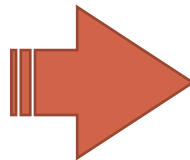
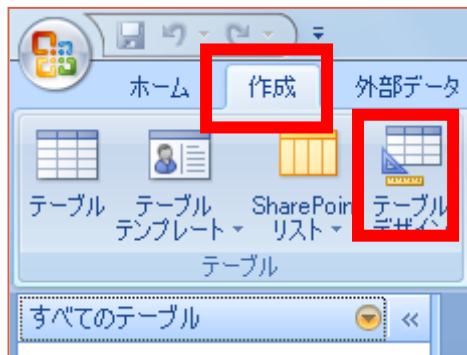


- フィールド名:

商品CD	商品名	単価
------	-----	----

テーブルの作成

- テーブルの作成
 - 「作成」タブ→「テーブル」グループの「テーブルデザイン」ボタンをクリックする。



フィールドの設定

- データ型

フィールドに格納するデータの種別を指定

データ型	説明
テキスト型	文字(計算対象にならない数字含む)[最大255文字]
メモ型	長文[最大6536文字]
数値型	数値(小数含む)
日付・時刻型	日付、時刻
通貨型	金額
オートナンバー型	自動的に連番をつける
Yes/No型	二者択一
OLEオブジェクト型	ExcelやWordなどのWindowsオブジェクト
ハイパーリンク型	ホームページ、電子メールのアドレス、ファイルへのリンク
添付ファイル	画像やOffice製品で作成したファイルを添付する
ルックアップウィザード	別のテーブルに格納されてる値を参照

フィールドの設定

- フィールドサイズ

- データ型が「テキスト型」または「数値型」の場合、フィールドサイズを指定

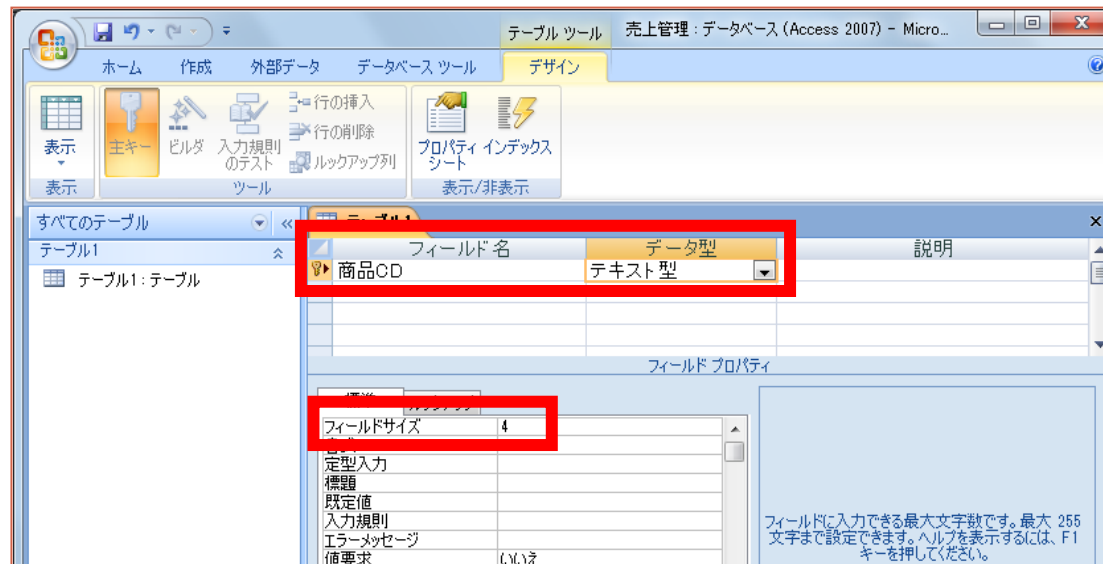
※データに合わせて適切なサイズを指定すると、ディスク容量が節約でき、無駄のないテーブルが作成できる

- フィールド設定の確認

主キー	フィールド名	データ型	フィールドサイズ
○	商品CD	テキスト型	4
	商品名	テキスト型	30
	単価	通貨型	—

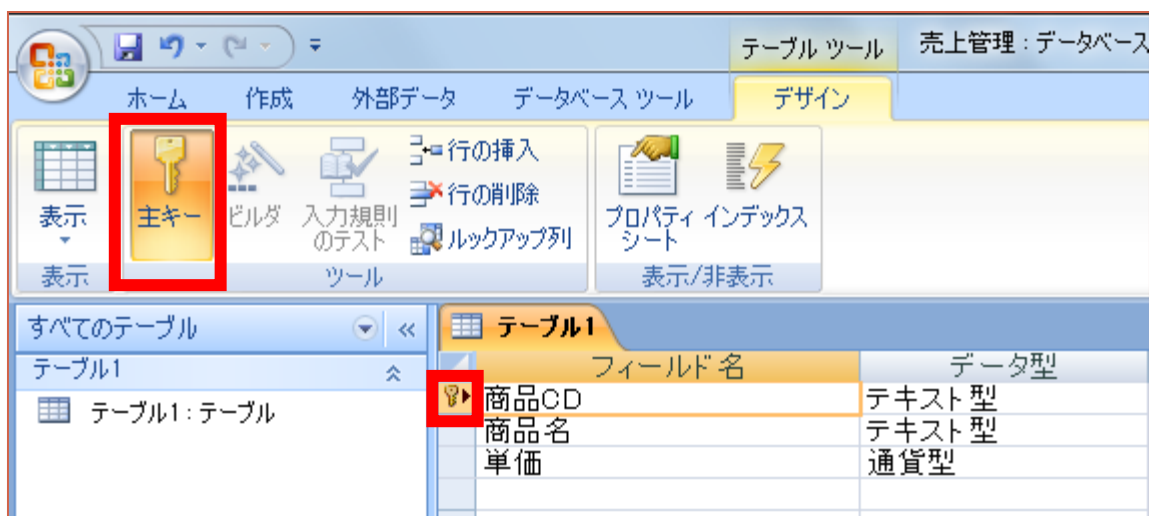
フィールドの設定

- フィールド設定:「商品CD」
 - 「フィールド名」にカーソルを移動
 - 「商品CD」と入力し、Tabキーを押す
 - 「データ型」で「テキスト型」を選択
 - 「フィールドプロパティ」の「フィールドサイズ」に「4」を入力
 - Enterキーを押して、「商品名」「単価」のフィールド設定も同様に行う



主キーの設定

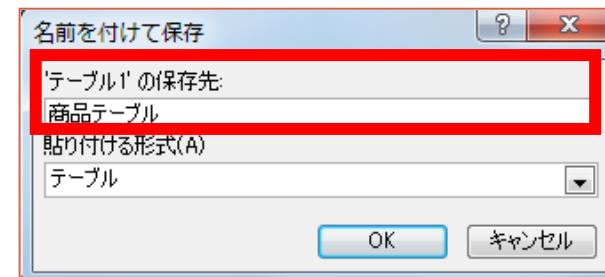
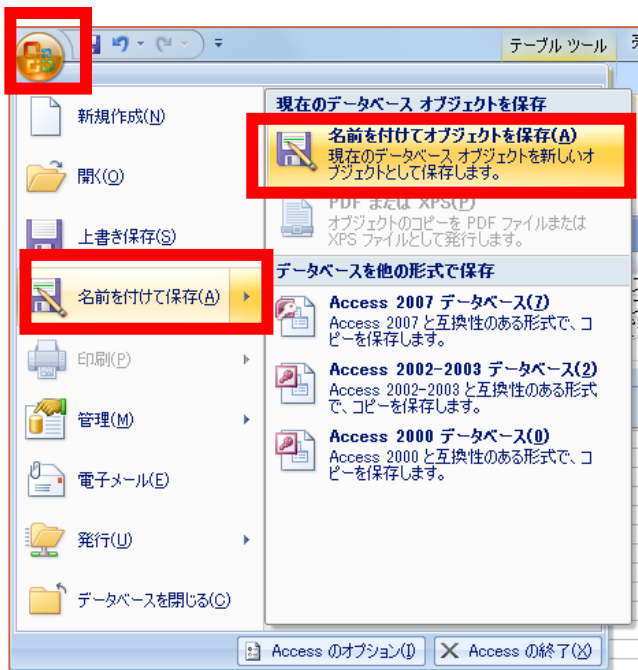
- 「商品CD」フィールドに主キーを設定
 - 「商品CD」フィールド行の先頭をクリック
 - 「主キー(鍵マーク)」をクリック



テーブルの保存

- テーブルの保存

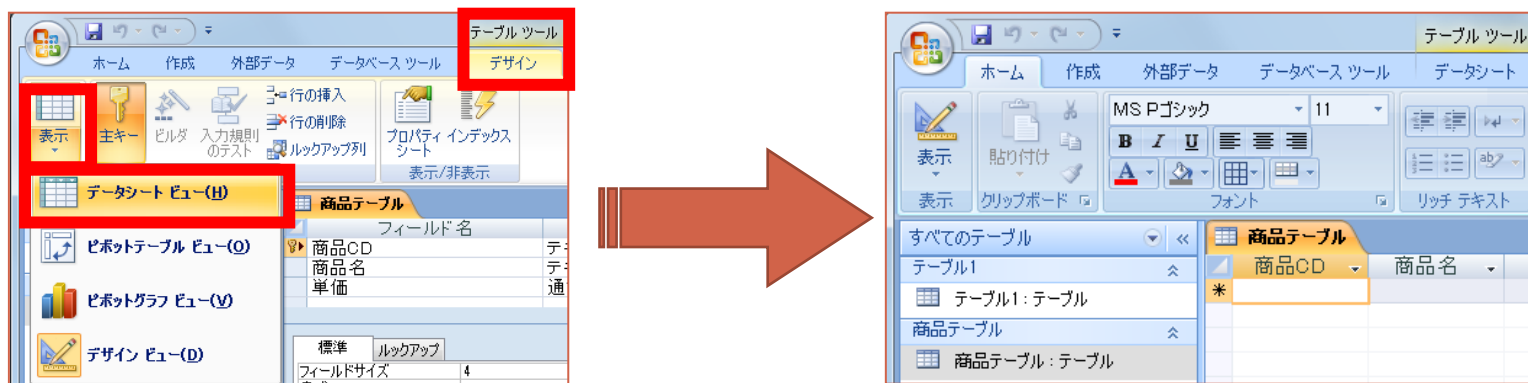
- 「Officeボタン」→「名前を付けて保存」→「名前を付けてオブジェクトを保存」を選択
- 名前を付けて保存ダイアログに「'テーブル1' の保存先」に「商品テーブル」と入力し、「OK」をクリック



データの入力 1

- データの入力

- 「デザイン」タブ→「表示」グループ→「表示」ボタンから「データシートビュー」を選択



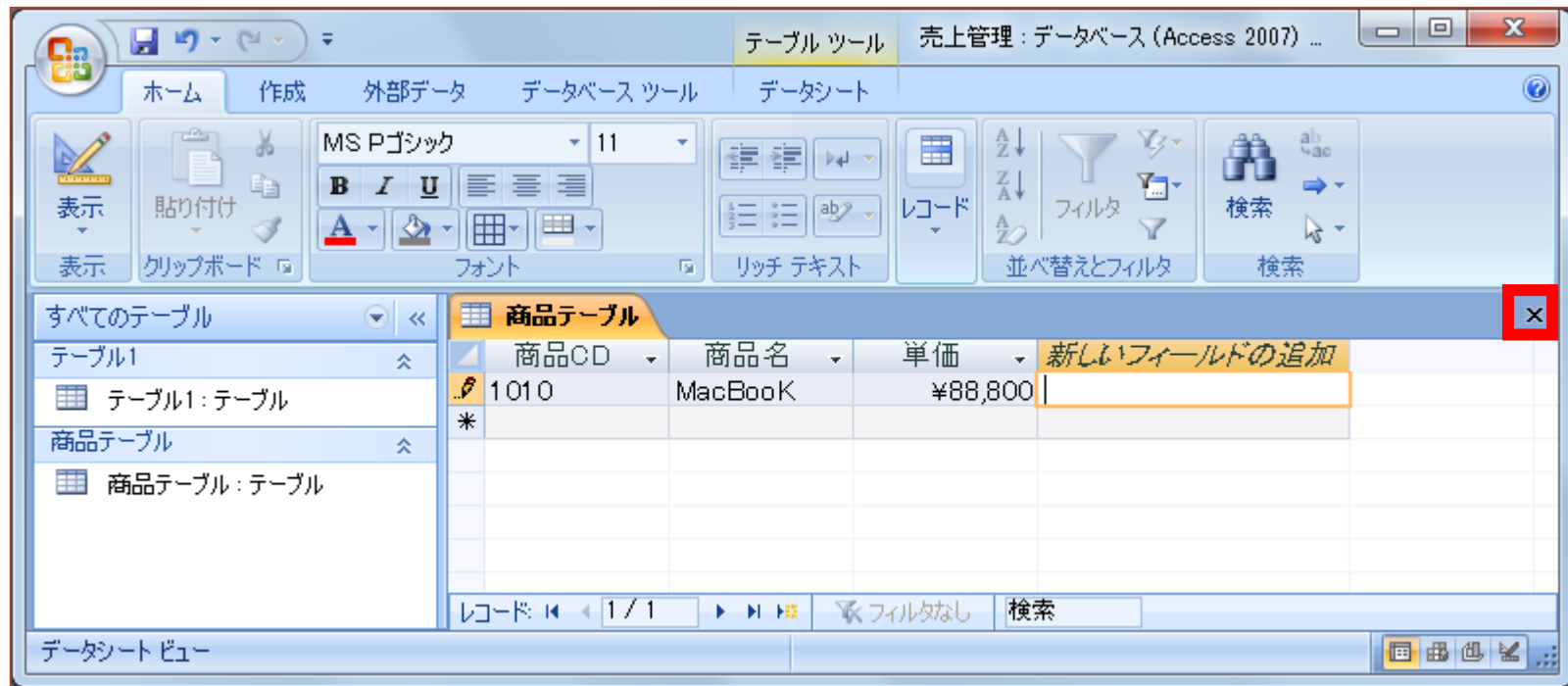
- フィールド間(商品CD→商品名など)をTabキーで移動し、以下の内容を入力する

商品CD	商品名	単価
1010	MacBook	88800

(全て半角英数)

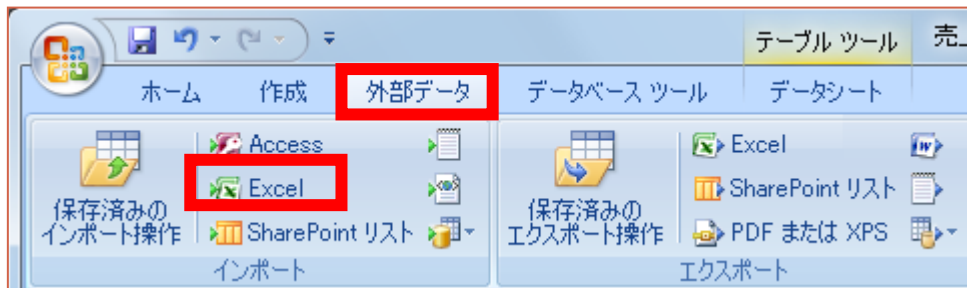
データの入力 2

- テーブルを閉じる
 - 「×」ボタンでテーブルを閉じる



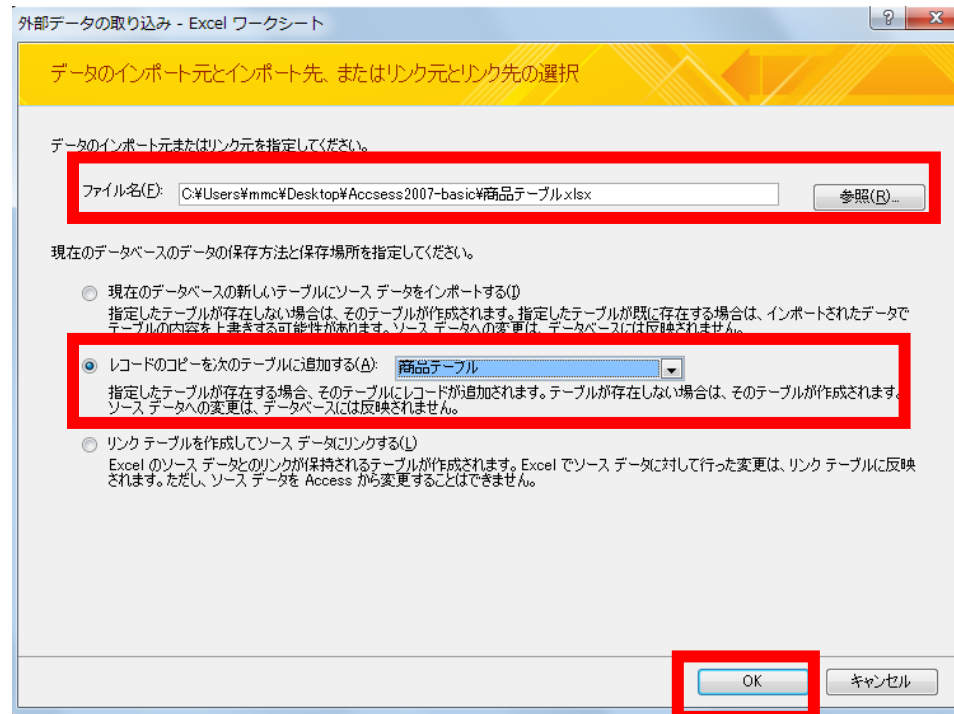
データのインポート

- データのインポート
 - Excelファイルやテキストファイルなどの外部ファイルをAccessに取り込むこと
- 「商品テーブル」にデータをインポートする
 - 外部データタブ→インポートグループ→Excelを選択



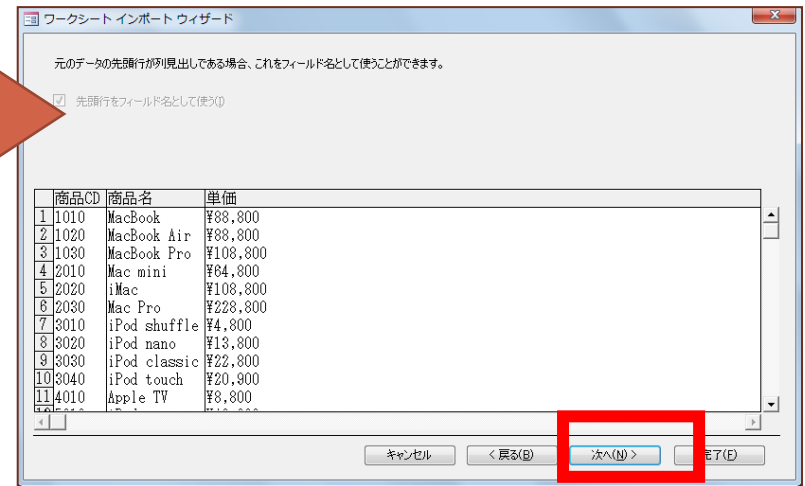
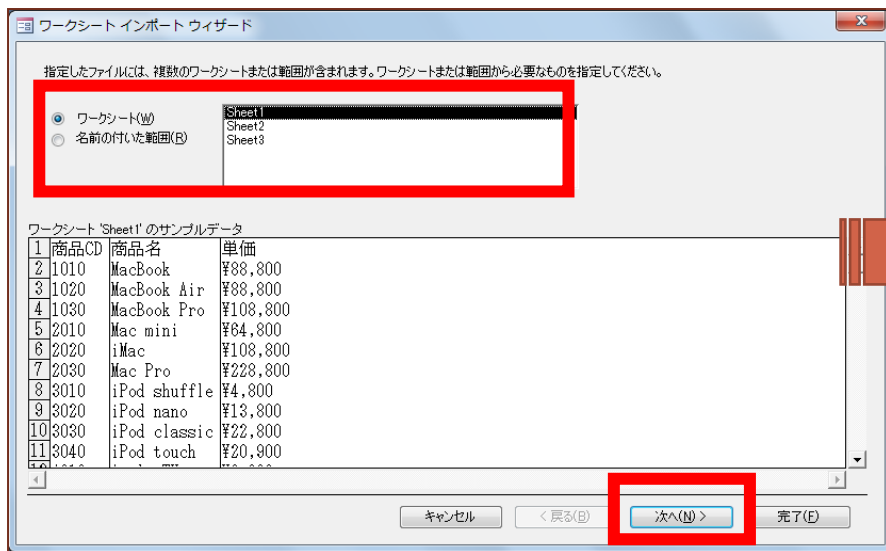
データのインポート

- 参照ボタンをクリックし「商品テーブル. xlsx」を選択
- 「レコードのコピーを次のテーブルに追加する」にチェックが入っていることを確認し、「商品テーブル」を選択し、OKをクリック



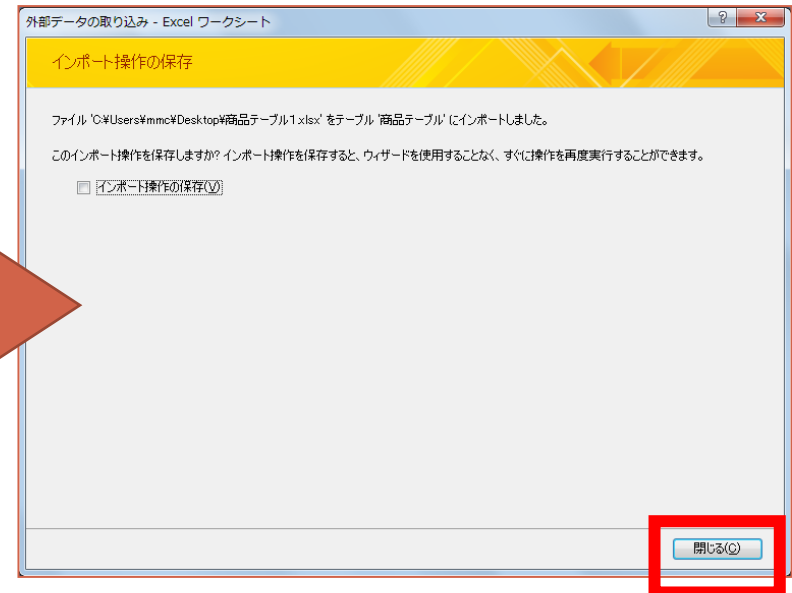
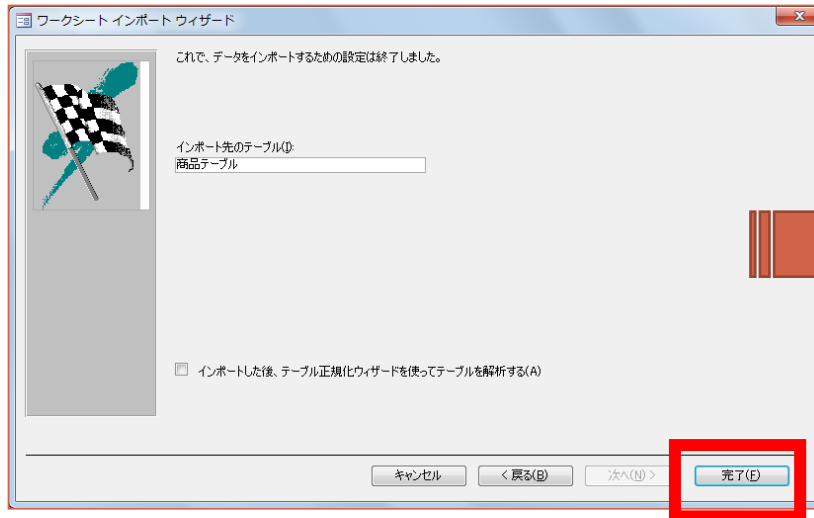
データのインポート

- ワークシートインポートウィザードが起動する。
 - 「ワークシート」にチェック、「Sheet1」を選択し、「次へ」をクリック
 - 「次へ」をクリック



データのインポート

- 「完了」をクリック
- 「インポート操作の保存」を閉じる



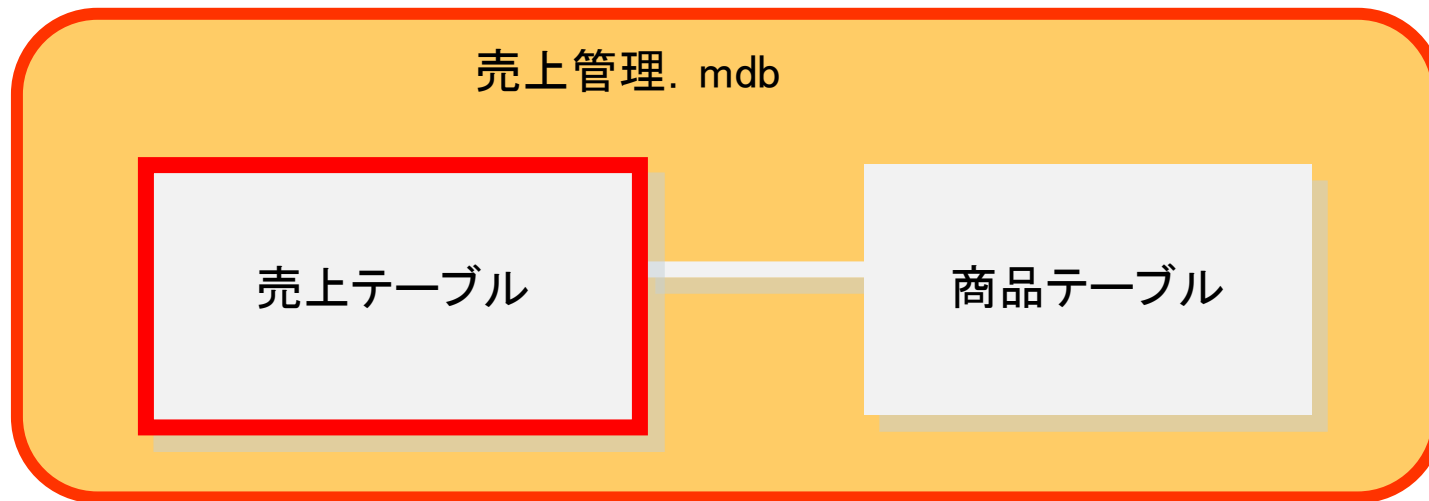
データのインポート

- 商品テーブルをダブルクリックし、データがインポートされていることを確認する。

すべてのテーブル		商品テーブル		
商品テーブル		商品CD	商品名	単価
商品テーブル: テーブル		1010	MacBook	¥88,000
		1020	MacBook Air	¥108,800
		1030	MacBook Pro	¥118,800
		2010	Mac mini	¥64,800
		2020	iMac	¥134,800
		2030	Mac Pro	¥228,800
		3010	iPod shuffle	¥4,800
		3020	iPod nano	¥13,800
		3030	iPod classic	¥22,800
		3040	iPod touch	¥20,900
		4010	Apple TV	¥8,800
		5010	iPad	¥48,800
		*		

テーブルの作成2

- 作成するテーブルの確認
 - テーブル名:「売上テーブル」



- フィールド名:

NO	売上日	商品CD	数量
----	-----	------	----

テーブルの作成2

- 「売上テーブル」の作成

以下の条件で、「商品テーブル」と同様に「売上テーブル」を作成する

- テーブル名:「売上テーブル」
- フィールド設定

主キー	フィールド名	データ型	フィールドサイズ
○	NO	オートナンバー型	長整数型
	売上日	日付/時刻型	
	商品CD	テキスト型	4
	数量	数値型	整数型

※ 名前を付けて保存で、テーブル名を付けることを忘れずに！

テーブルのインポート2

- 「売上テーブル」にデータをインポートする
「商品テーブル」と同様に「売上テーブル」へデータをインポートする

※ テーブルを閉じることを忘れずに！

- インポートするファイル名：「売上テーブル.xlsx」
- インポート先テーブル名：「売上テーブル」

リレーションシップの作成

- リレーションシップの概要
- 主キーと外部キー
- リレーションシップの作成

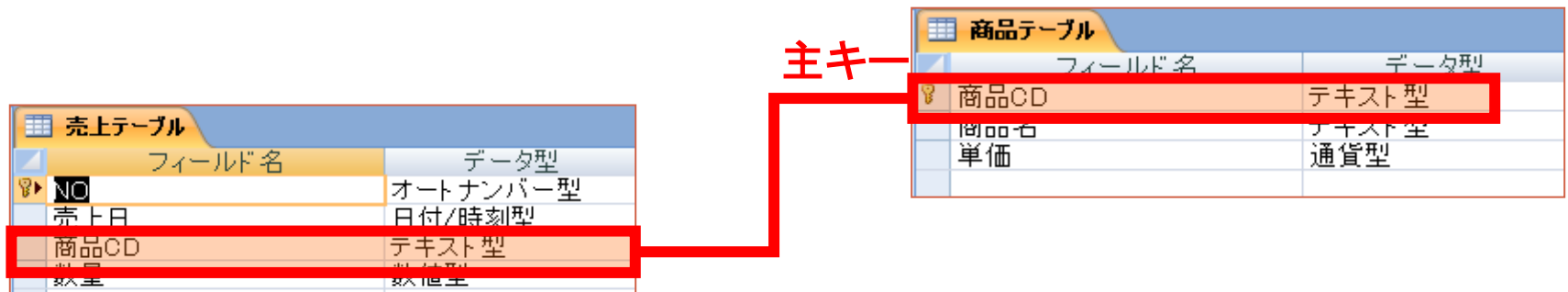
リレーションシップの概要

- リレーションシップ

複数に分けたテーブル間の共通フィールドを関連付ける

- 主キーと外部キー

2つのテーブル間にリレーションシップを作成するには、2つのテーブルに共通のフィールドが必要となる。共通フィールドのうち「主キー」側のフィールドに対して、もう一方のフィールドを「外部キー」という。

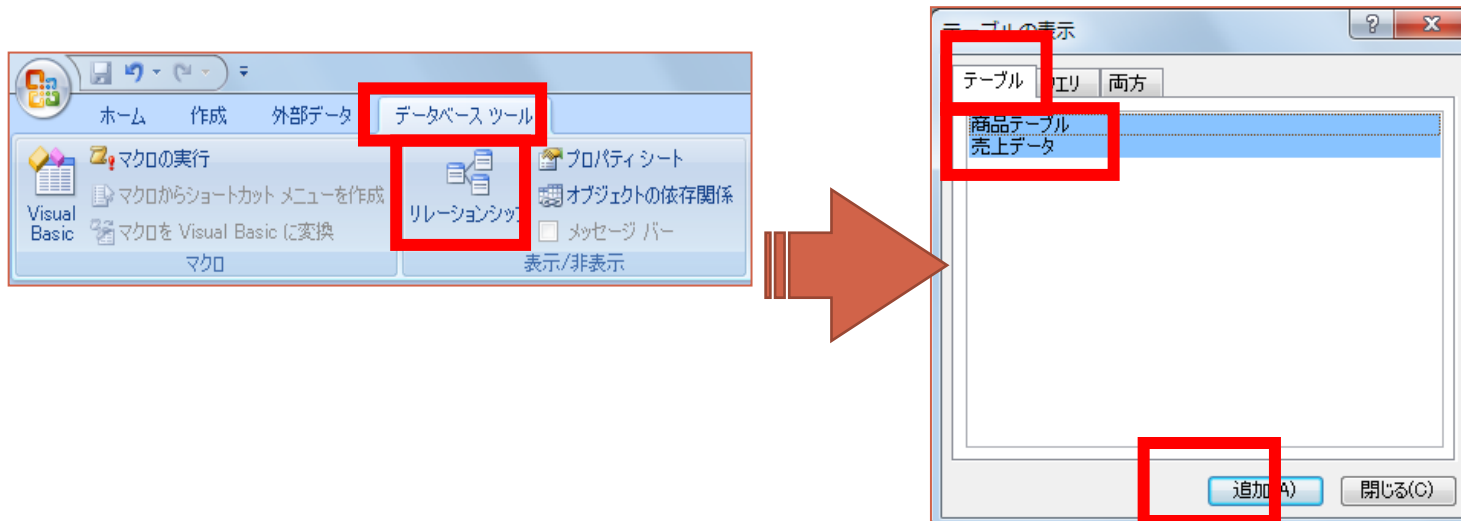


リレーションシップの作成

- リレーションシップの作成

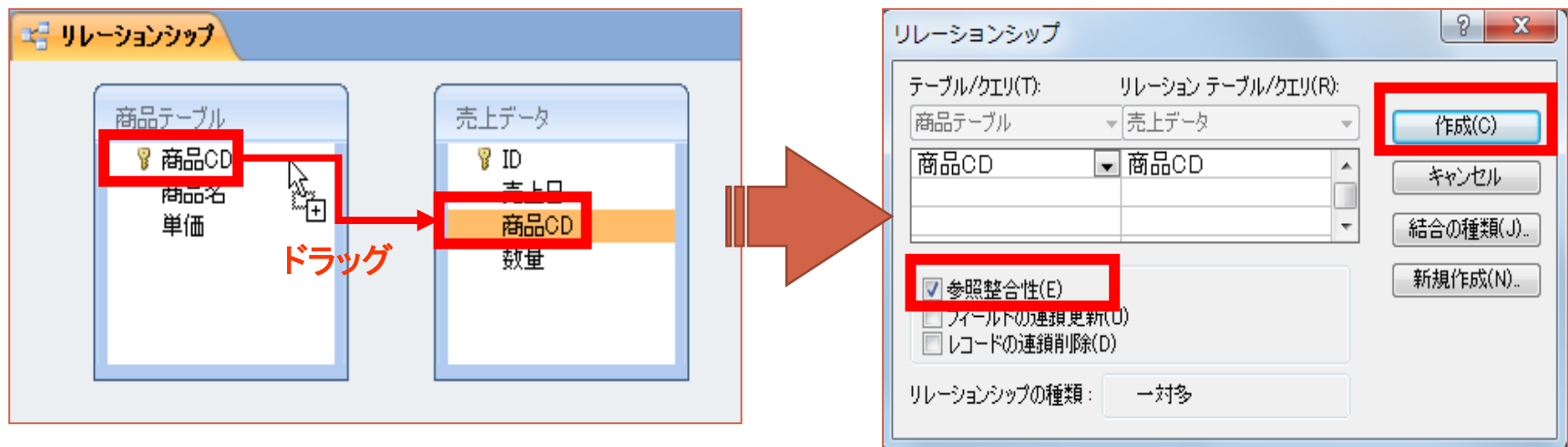
「商品テーブル」と「売上テーブル」間にリレーションシップを作成する

- テーブルを閉じる
- 「データベースツール」タブ→「表示/非表示」グループ→「リレーションシップ」をクリック
- 「テーブル」タブをクリックし、Shiftキーを押しながら、「商品テーブル」「売上データ」を選択して、「追加」をクリック
- 「閉じる」をクリック



リレーションシップの作成

- 「商品テーブル」の「商品CD」を「売上テーブル」の「商品CD」までドラッグする
- 「参照整合性」をチェックし、「作成」をクリック



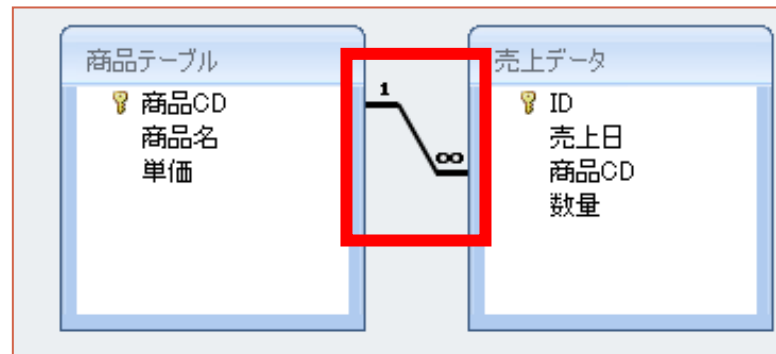
※ 参照整合性

矛盾のないデータ管理するための規則

たとえば、「商品テーブル」に存在しない「商品CD」を「売上テーブル」に入力してしまうといったデータの矛盾を制御する

リレーションシップの作成

- 結合線の「商品テーブル」側に「1(主キー)」、「売上テーブル」側に「∞(外部キー)」が表示されていることを確認する
- 「Officeボタン」→「上書き保存」を選択
- 「×」ボタンで閉じる



クエリの作成

- クエリの概要
- クエリの作成
- クエリの実行
- 並べ替え
- フィールドの入れ替え

クエリの概要

- クエリ:

テーブルに格納されたデータをさまざまに加工するためのオブジェクト。以下の加工が可能。

- フィールドの加工

- テーブルから必要なフィールドを抽出したり、複数のテーブルを結合したりすることで仮想テーブルを編成
- フィールドのデータをもとに計算

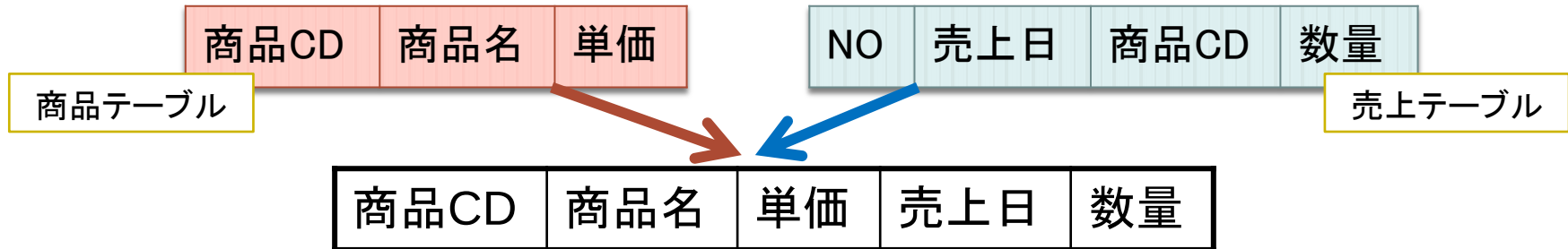
- レコードの加工

- 抽出条件を設定してレコードを抽出
- レコードをグループ化して集計
- レコードを並べ替える

クエリの作成

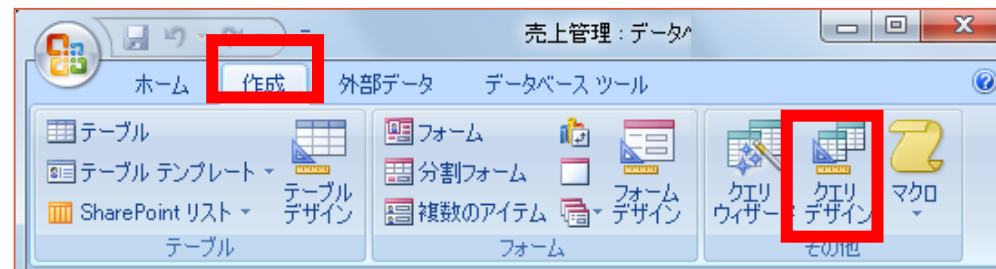
- 作成するクエリの確認

「商品テーブル」と「売上テーブル」を結合させた仮想テーブルを編成し、売上日順に並べ替える



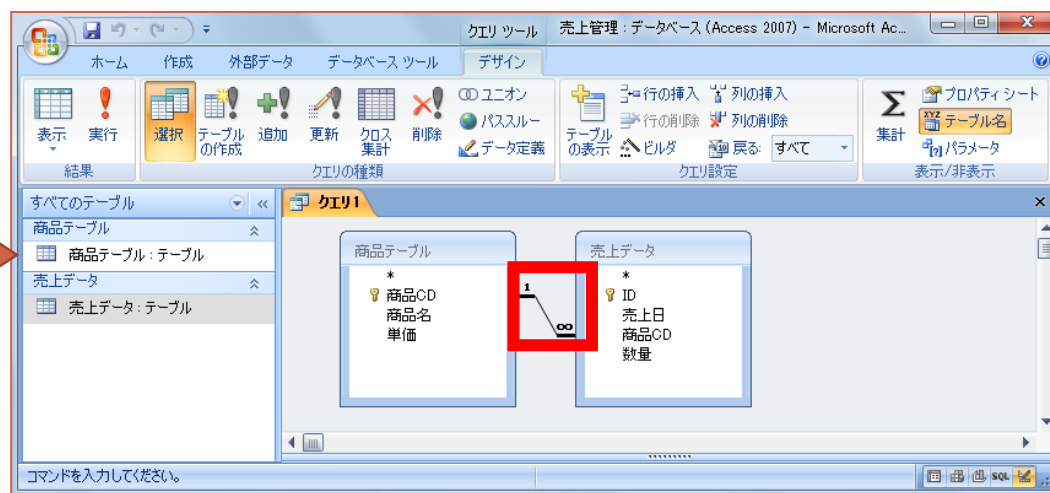
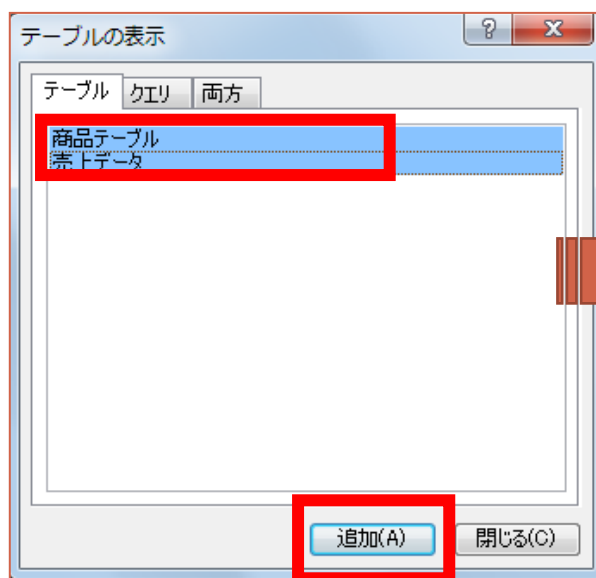
- クエリの作成

- 「作成」タブ→「その他」グループ→「クエリデザイン」をクリック



クエリの作成

- 「テーブル」タブを選択し、「商品テーブル」と「売上テーブル」をShiftキーを押しながら選択し追加ボタンをクリック後、「閉じる」をクリック
- クエリウィンドウにリレーションシップの結合線が表示された状態で表示される。



クエリの作成

● クエリの作成(つづき)

- 「商品CD」→「商品名」→「単価」→「売上日」→「数量」の順にダブルクリックし、フィールドを登録する
- 「売上日」フィールドの「並べ替え」をクリックし、「昇順」を選択
- 「表示」→「データシートビュー」に切り替えて確認

登録する項目をWクリックし、フィールドに登録する。

フィールド:	商品CD	商品名	単価	売上日	数量
テーブル:	商品テーブル	商品テーブル	商品テーブル	売上データ	売上データ
並べ替え:				昇順	
表示:	☒	☒	☒	☒	☒
抽出条件:					
または:					

商品CD	商品名	単価	売上日	数量
1020	MacBook Air	¥108,800	2010/09/01	5
2030	Mac Pro	¥228,800	2010/09/04	3
3010	iPod shuffle	¥4,800	2010/09/05	10
3020	iPod nano	¥13,800	2010/09/05	5
1010	MacBook	¥88,000	2010/09/05	4
1020	MacBook Air	¥108,800	2010/09/09	4
1030	MacBook Pro	¥118,800	2010/09/10	20
1020	MacBook Air	¥108,800	2010/09/10	30

クエリの作成

- 演算フィールドの作成

- 演算フィールド

既存のフィールドをもとに式を入力し、その計算結果を表示するフィールド

- 作成するクエリの確認

クエリ名: 金額

金額を表示する演算フィールドを追加する

金額 = 単価 × 数量

商品CD	商品名	単価	売上日	数量	金額
------	-----	----	-----	----	----

クエリの作成

- 演算フィールドの作成
 - 「表示」→「デザインビュー」に切り替える
 - 「数量」フィールドの右のフィールドに次のように入力する

金額:[単価] * [数量] (記号は半角入力)

クエリ1

フィールド:	単価	売上日	数量	金額 [単価]*[数量]
テーブル:	商品テーブル	売上データ	売上データ	
並べ替え:		昇順		
表示:	☒	☒	☒	☒
抽出条件:				
または:				

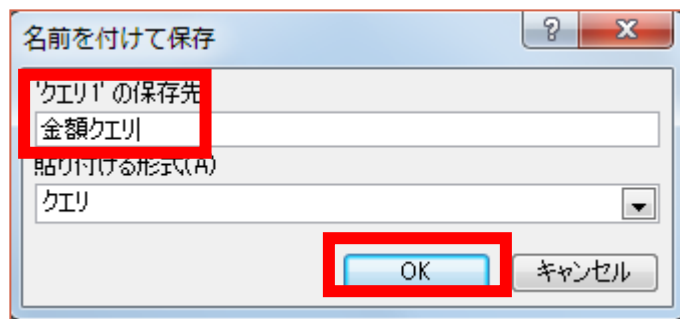
クエリの作成

- 演算フィールドの作成(つづき)

- 「ホーム」タブ→「表示」グループ→「デザインビュー」に切り替えて金額フィールドが作成されたことを確認

商品CD	商品名	単価	売上日	数量	金額
1020	MacBook Air	¥108,800	2010/09/01	5	¥544,000
2030	Mac Pro	¥228,800	2010/09/04	3	¥686,400
3010	iPod shuffle	¥4,800	2010/09/05	10	¥48,000
3020	iPod nano	¥13,800	2010/09/05	5	¥69,000

- 「Officeボタン」→「名前を付けて保存」をクリック
- 「'クエリ1'の保存先」に「金額クエリ」と入力し、「OK」をクリック
-  で閉じる



フォームの作成

- フォームの概要
- フォームの作成
- データの入力

フォームの概要

- フォーム

効率よくデータを入力したり、更新したりするためのオブジェクト

- 作成するフォームの確認

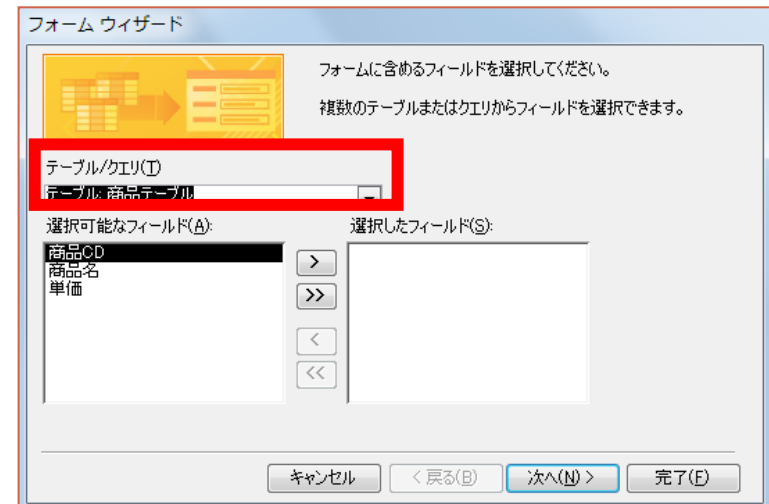
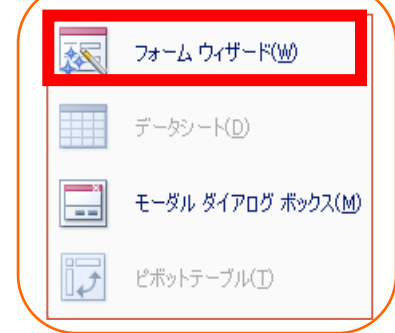
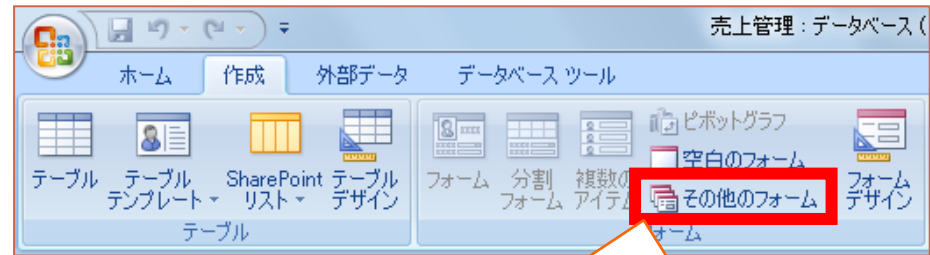
下図のように「商品テーブル」に簡単にデータを入力するためのフォームを作成する

商品テーブル	
商品CD	1010
商品名	MacBook
単価	¥88,000

レコード 1 / 12 ▶ フィルタなし 検索

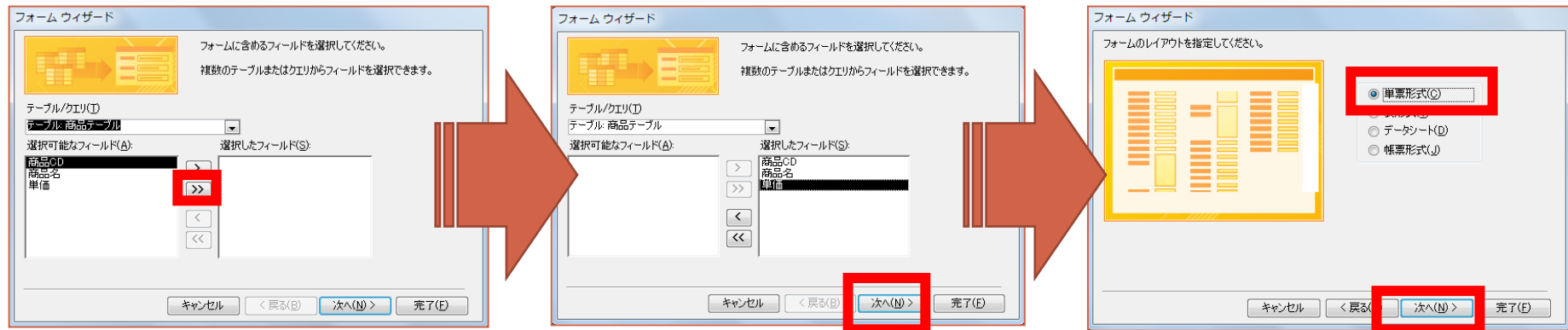
フォームの作成

- フォームの作成
 - 「作成」タブ→「フォームグループ」の「その他のフォーム」をクリック→「フォームウィザード」を選択
 - 「テーブル/クエリ」のプルダウンから「商品テーブル」を選択する。



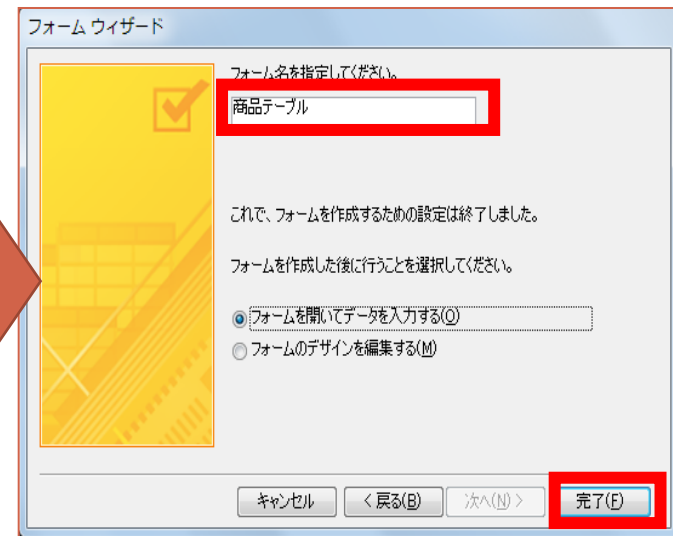
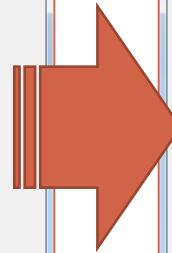
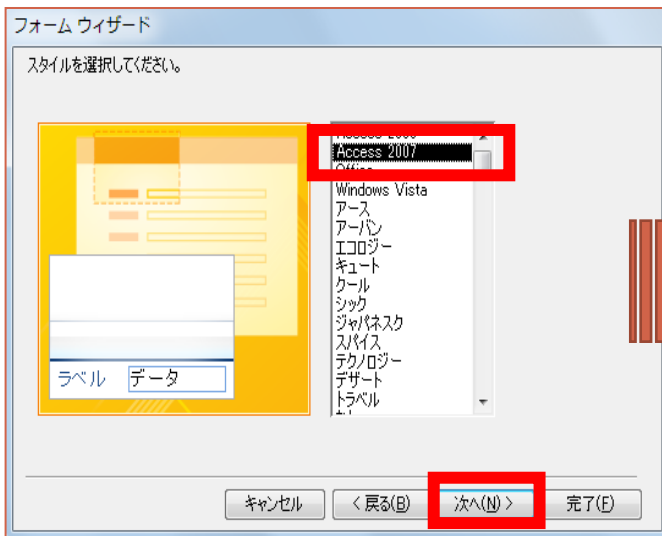
フォームの作成

- フォームの作成(つづき)
 - 「>>」をクリックし、「次へ」をクリック
 - 「単票形式」をチェックし、「次へ」をクリック



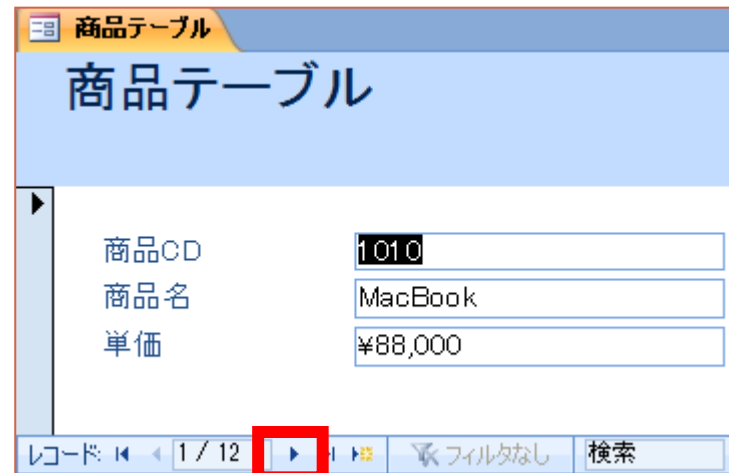
フォームの作成

- フォームの作成(つづき)
 - 「Access2007」を選択し、「次へ」をクリック
 - フォーム名を「商品テーブル」と入力し、完了をクリックする。



フォームの作成

- フォームの作成(つづき)
 -  をクリックしてレコードが表示されていることを確認



商品テーブル	
商品CD	1010
商品名	MacBook
単価	¥88,000

レコード: 1 / 12   フィルタなし 検索

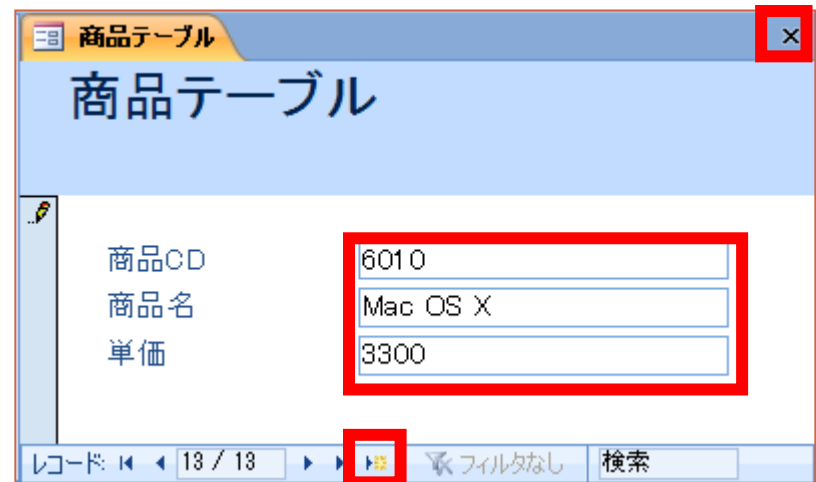
データの入力

- データの入力

次のデータをフォームから入力し、「商品テーブル」に入れることを確認する

-  をクリックする
- 表の内容を入力し、最後にEnterキーを押す
- 「×」ボタンで閉じる

商品CD	商品名	単価
6010	Mac OS X	3300



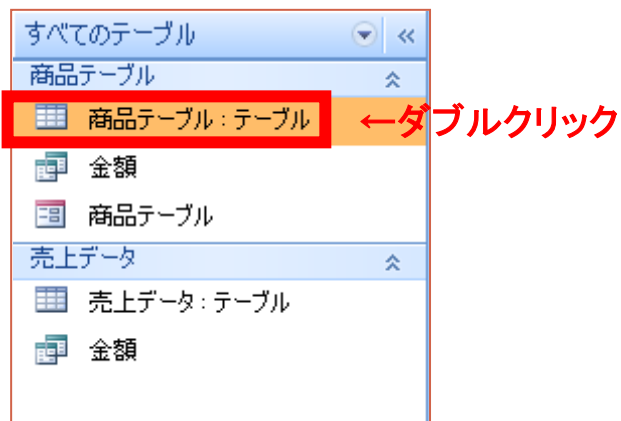
商品テーブル

商品CD 6010
商品名 Mac OS X
単価 3300

レコード: 13 / 13  フィルタなし 検索

データの入力

- データの入力(つづき)
 - 「商品テーブル」をダブルクリック
 - 最終行に入力したデータが格納されたのを確認
 - 「×」ボタンで閉じる



商品テーブル			
	商品CD	商品名	単価
+	3020	iPod nano	¥13,800
+	3030	iPod classic	¥22,800
+	3040	iPod touch	¥20,900
+	4010	Apple TV	¥8,800
+	5010	iPod	¥18,800
+	6010	Mac OS X	¥3,300

レコード: 1 / 13 フィルタなし 検索

レポートの作成

- レポートの概要
- レポートの作成
- レポートの書式設定
- レポートの印刷

レポートの概要

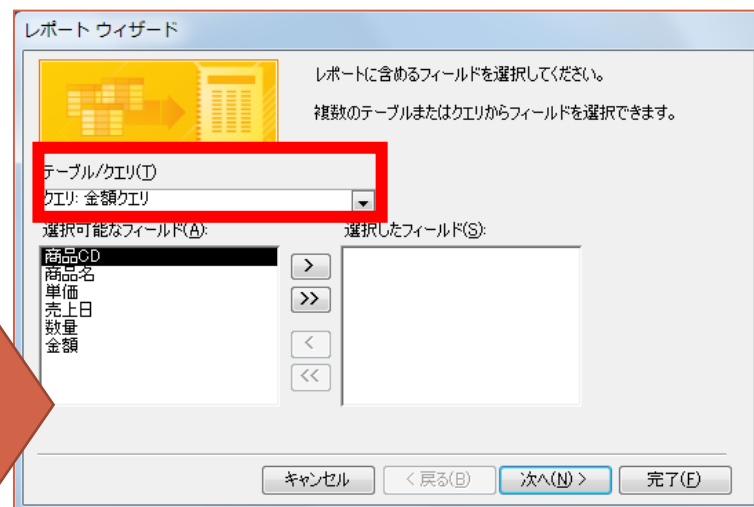
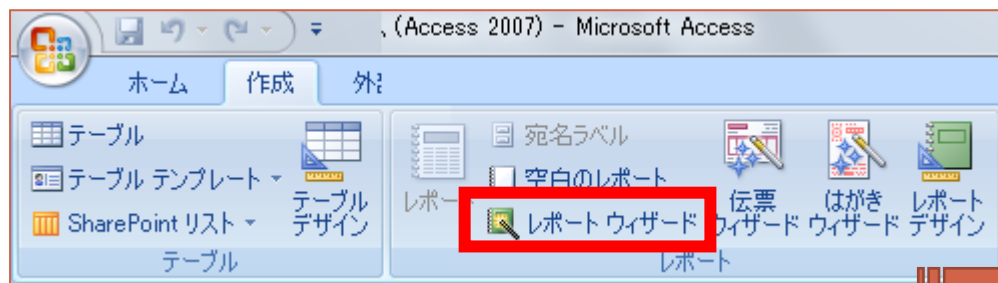
- レポート
データを印刷するためのオブジェクト
- 作成するレポートの確認
「金額クエリ」をもとに下図の売上一覧表を作成する

売上一覧表

売上日	商品名	単価	数量	金額
2010/09/01	MacBook Air	¥108,800	5	¥544,000
2010/09/04	Mac Pro	¥228,800	3	¥686,400
2010/09/05	iPod shuffle	¥4,800	10	¥48,000
2010/09/05	iPod nano	¥13,800	5	¥69,000
2010/09/05	MacBook	¥88,000	4	¥352,000
2010/09/09	MacBook Air	¥108,800	4	¥435,200
2010/09/10	MacBook Pro	¥118,800	20	¥2,376,000
2010/09/10	MacBook Air	¥108,800	30	¥3,264,000

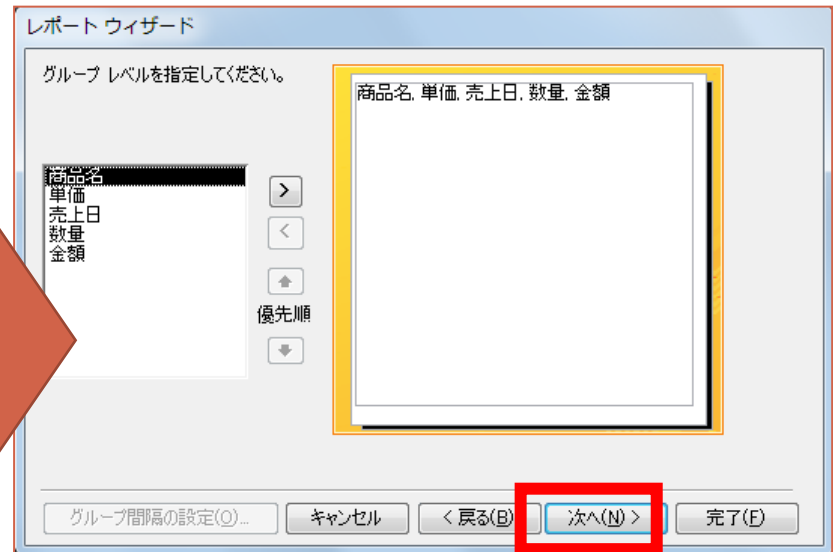
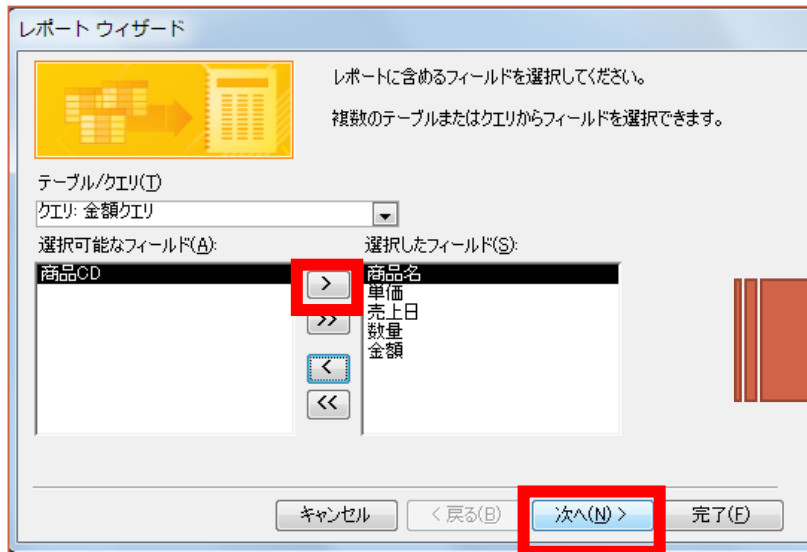
レポートの作成

- レポートの作成
 - 「作成」タブ→「レポート」グループ→「レポートウィザード」をクリック
 - 「テーブル/クエリ」プルダウンメニューから「クエリ: 金額クエリ」を選択



レポートの作成

- レポートの作成(つづき)
 - 「商品CD」以外のフィールドを「>」で移動し、「次へ」をクリック
 - 「次へ」をクリック



レポートの作成

- レポートの作成(つづき)

- 「1」のプルダウンメニューで「売上日」を選択し、レコードの並び替え方法を「昇順」に設定し、「次へ」をクリックする
- 「レイアウト」を「表形式」、「印刷の向き」を「縦」にし、「次へ」をクリック

レポートウィザード

レコードを並び替える方法を指定してください。

並び替えを行うフィールドを 4 つまで選択できます。それぞれのフィールドごとに昇順または降順を指定できます。

1	売上日	昇順
2		昇順
3		昇順
4		昇順

キャンセル < 戻る(B) **次へ(N) >** 完了(E)

レポートウィザード

レポートの印刷形式を選択してください。

レイアウト

☐ 単票形式(C) ☒ **表形式(T)** ☐ 帳票形式(J)

印刷の向き

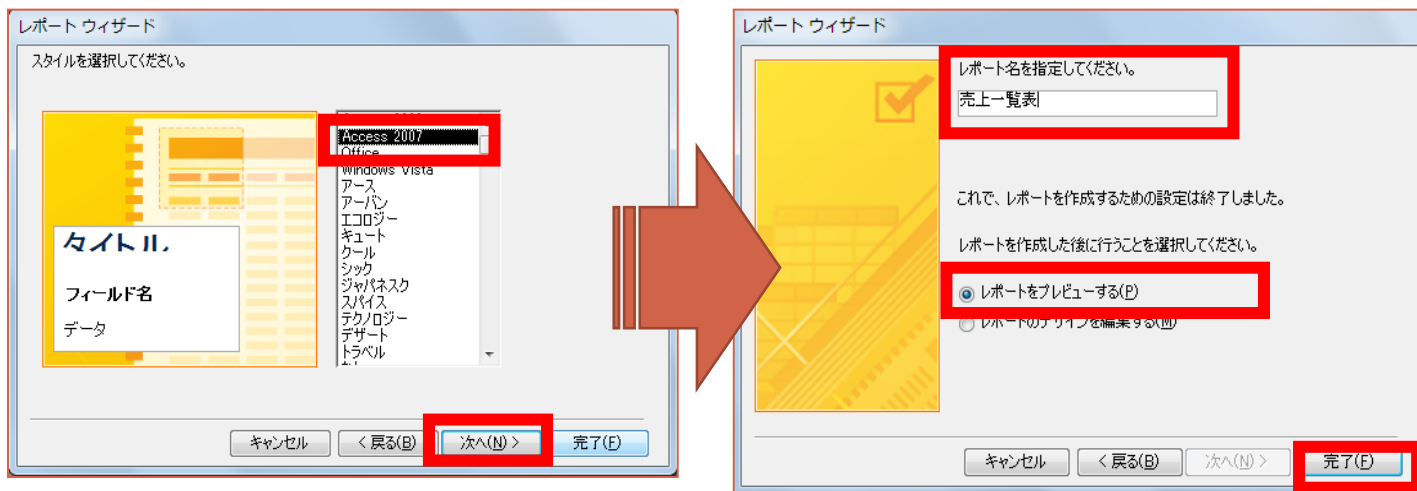
☒ **縦(P)** ☐ 横(L)

☒ すべてのフィールドを 1 ページ内に収める(W)

キャンセル < 戻る(B) **次へ(N) >** 完了(E)

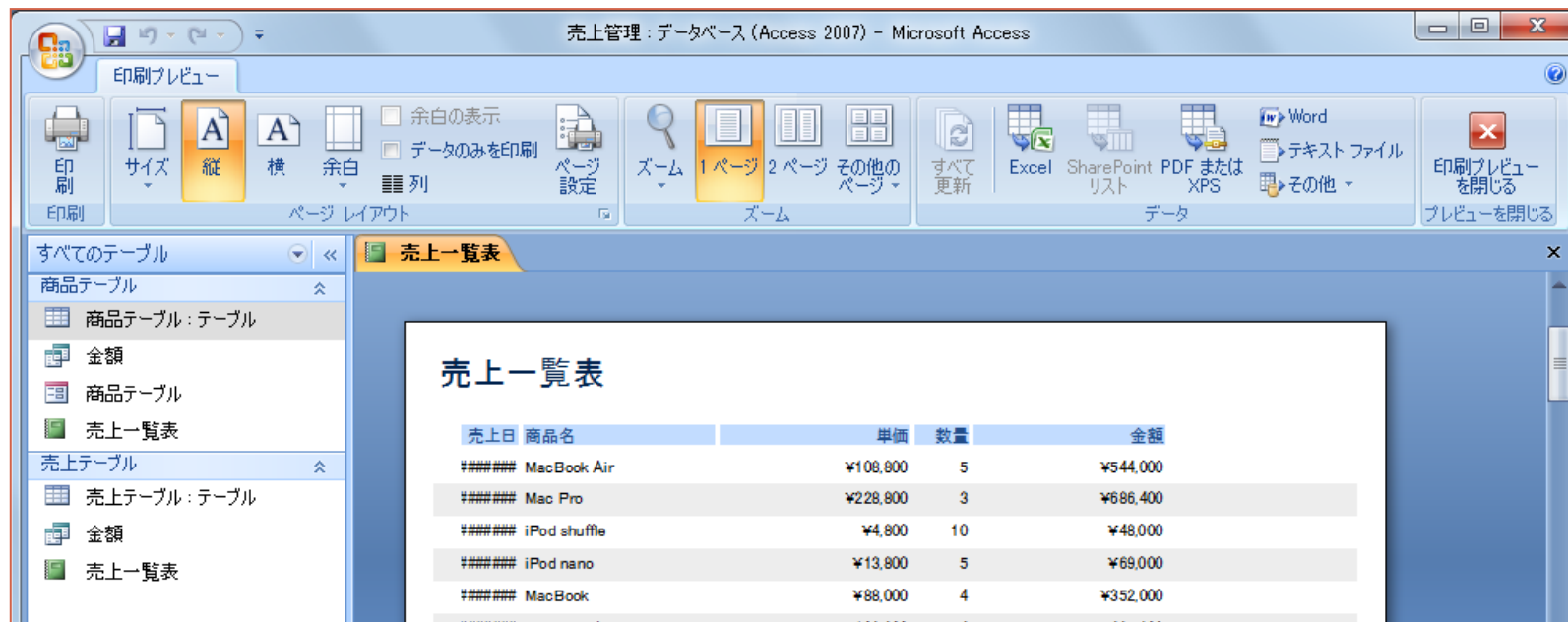
レポートの作成

- レポートの作成(つづき)
 - 「Access2007」を選択し、「次へ」をクリック
 - 「レポート名を指定してください。」に「売上一覧表」と入力
 - 「レポートをプレビューする」をチェックし、「完了」をクリック



レポートの作成

- レポートの作成(つづき)
 - レポートがプレビューされる
 - 「プレビューを閉じる」グループの「印刷プレビューを閉じる」をクリックする

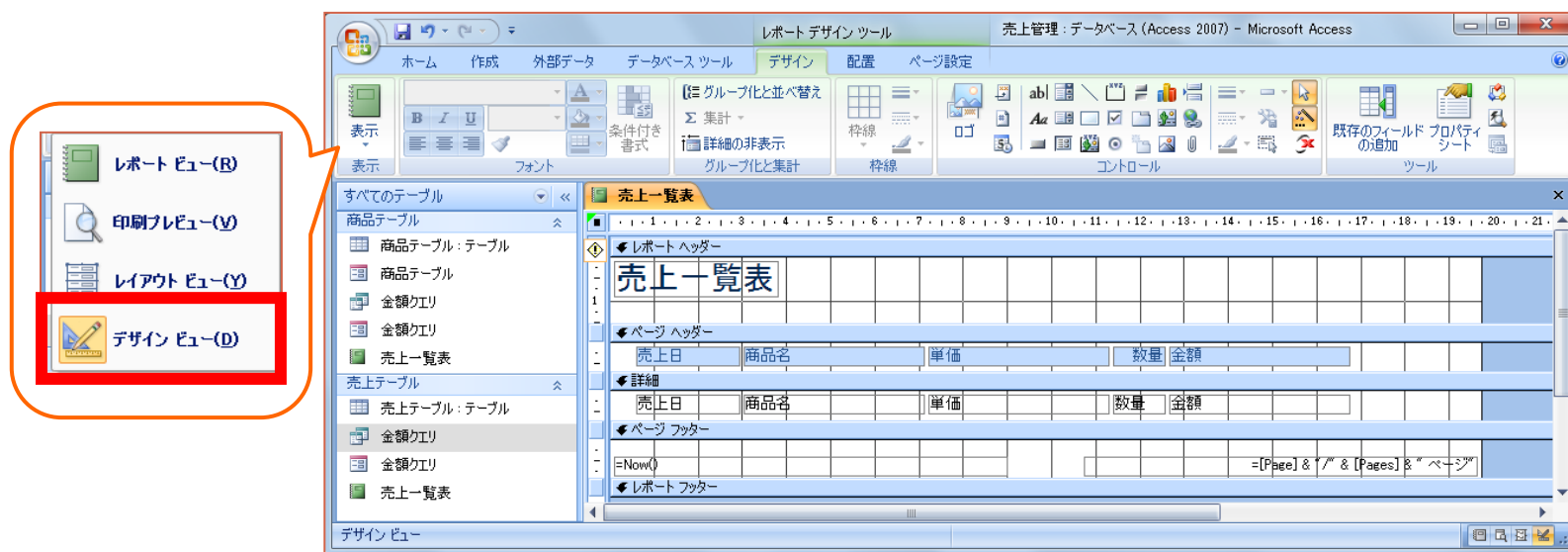


レポートの書式設定

- レポートの書式設定

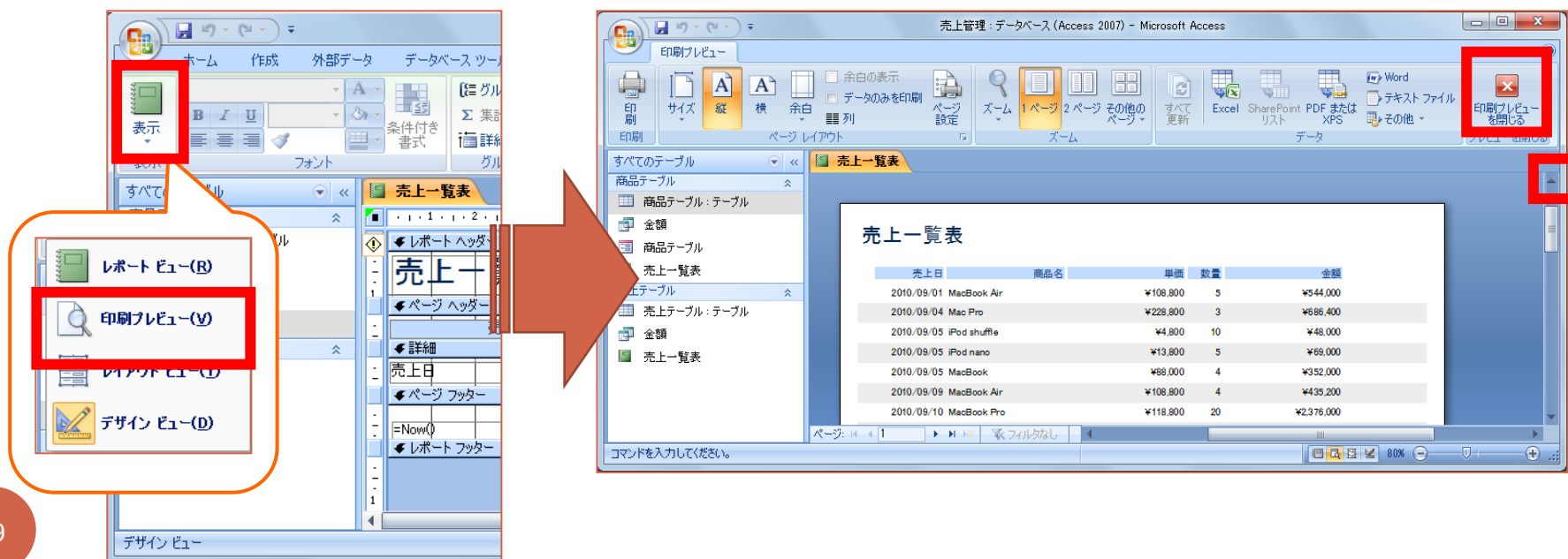
- 「デザイン」タブ→「表示」グループ→「表示」→「デザインビュー」に切り替え、以下の部分を修正する

- 売上日＝幅を広げる、左揃え
- 金額＝右揃え



レポートの書式設定

- レポートの書式設定(つづき)
 - 「デザイン」タブ→「表示」グループ→「表示」→「印刷プレビュー」に切り替え、表示を確認
 - 「印刷プレビューを閉じる」をクリック
 - 売上一覧表を×で閉じ、「Officeボタン」→「上書き保存」する



参考文献

- よくわかるAccess2007基礎、FOM出版
- アクセスとは(<http://www.murun.net/murun15.htm>)
- **Microsoft Access初心者入門講座**
(<http://ms-access.seesaa.net/category/613955-1.html>)